



ビルド建築設計室にて

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。旧年中は世界中が新型コロナウイルス感染症の影響下の中、経済が混乱しました。当社に於きましては、皆様方の多くのお力添えのおかげで順調に会社を運営することが出来ました。誠にありがとうございました。今後も慢心する事無く、より一層、社員一同スキルアップに努める所存です。本年も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

漸く新型コロナウイルスの感染者数も減少し、少しずつではありますが生活に落ち着きが見られます。この2年で世界情勢が大きく変化し、人々の生活スタイルが変化しました。新しい生活スタイルを取り入れ、より良い御提案が出来るよう取り組んでまいります。

昨年末、弊社コンセプトハウス憧懐舎1970・憧懐舎離宮をリニューアルし、設計業務専用のミーティング及び、皆様との快適なお打ち合わせが出来る空間「ビルド建築設計室」を築きました。コンセプトは設計士1人1人が個性と価値観をぶつけ合い、担当案件を勝ち取る闘技場です。互いに切磋琢磨する事で個々のスキルアップをより活性化させ、デザインは勿論、世界情勢を鑑みてのコストバランスを考え、プランニングする為です。

無事25周年を迎え、各社員が胸を張って「東海・ビルドと共に働く事とは」を考えました。お客様は弊社東海・ビルドに何を求めてみえるのか？社員1人1人が真剣に知恵を出し合い、社会に貢献出来る企業づくりをしてまいります。今後の東海・ビルドにご期待ください。

代表取締役 大上 功

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。去年一年を思い返すと、新型コロナウイルスとの戦いに明け暮れた日々でした。本来あるべく普通の日常に戻ってほしいものです。今年も引き続きウィズコロナ対策で健康に気づかい、少しずつ経済が持ち直すと良いですね。寅年の人は、前向きでチャレンジ精神が強く、どんなことにも強い信念をもって挑んでいくと聞きます。弊社も寅年にあやかっ、前向きに挑戦していきます。

Tokai-Build NEWS 「B!-co」編集部



B!-co

Build-communication

73

2022.01



SDGsの宣言をしました。詳細はホームページにてお知らせいたします。

株式会社 東海・ビルド

特定建設業知事(特-2)第49209号 宅地建物取引業 知事(5)第18792号
東海・ビルド一級建築士事務所 住宅性能保証制度登録店
〒465-0008 名古屋市中東区猪子石原一丁目1307番地

☎052-772-9100(代)

✉ formmail@tokai-build.com

http://www.tokai-build.com 東海・ビルド 検索



U-HOUSE

S-HOUSE～U-HOUSEへ

S-HOUSEの施主様（U-HOUSEの施主様のお父様）は設計部 森と仕事を通じて旧知の仲で建築関係の仕事をしておられます。業界に顔が広い方なのですが、他社には一切目もくれず「東海・ビルドで建てる。」と涙が出そうになる一言。この言葉を胸に建築にかかり、そして無事竣工したのが10年ほど前でした……。

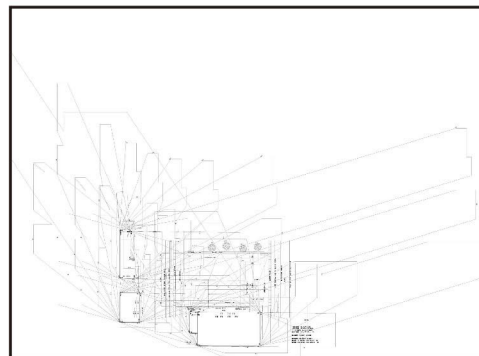
そして時が経ちS-HOUSE施主様から、「息子が家を建てるんだけど、土地から一緒に見てくれない?」と、が出そうになる電話を再度いただき、馳せ参じました。

敷地を読む

段差のある敷地。道路に挟まれ、西側は高く東側は低い。特に東側がメイン道路で朝と夕方は交通量も結構ある。木造で建べい率、容積率一杯に建てたいとの要望。

敷地の分析はこういった平面断面は当然のことだが、ハザードマップ、土質などをチェックし、付近の建物の落とす日影を夏至・冬至・春分秋分と入れ込んでみる。一年を通して日が当たる部分を見つけ出しそこに家族が集まる空間を配置。

日影検討図



施主様との会話から 拾い出した考え方は「繋がり」

これからこの場所でどのような生活を営みたいか。家族が個室にいても気配を感じ、みんながお互いを気にかけて、思いやる。施主様との会話からそのような考え方が確認でき、この方針で進むことになった。諸々の打ち合わせを重ねていくが、木造での計画は行き詰まり……。



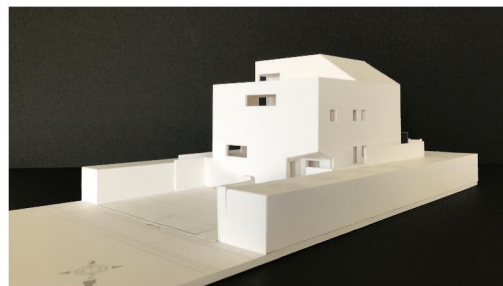
設計/東海・ビルド一級建築士事務所
施工/株式会社東海・ビルド

構造:鉄筋コンクリート造地下1階・地上2階建
面積:敷地面積/188.18㎡(56.92坪)
建築面積/72.80㎡(22.02坪)
延床面積/143.84㎡(43.51坪)

S-HOUSE



a



■ 模型写真 敷地と建物の関係を検討



■ 夜景 キュービックなフォルムが際立つ正面外観

外観

内観

鎌倉の神奈川県立近代美術館



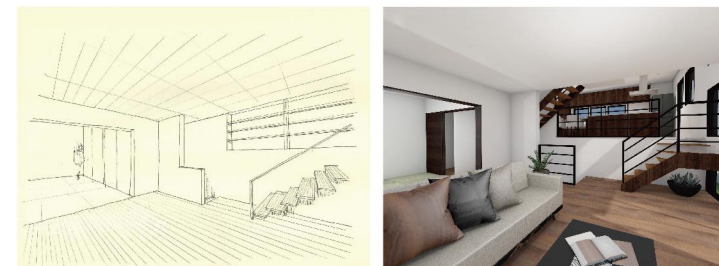
内外装デザインは施主様と色々なお話をするうちに...

「シャープなカッコいいもの」は世の中にたくさんある。というか、この方向に多くの建築が向いている。「飽きない、普通の、それでいてなんかいい。」そういった建築って中々無い。という方向で同調・・・材料もありふれたもので、手に触れる部分は優しく。

普通のありふれたもので予算を組みつつ、どこまでできるかがデザインの主題。

以前、東海・ビルド選抜隊で見に行った鎌倉の美術館の写真から1枚を選んだ。外壁はこれを参考にし、配色・色合いはしつこいほど検討したがごく普通に塗装。

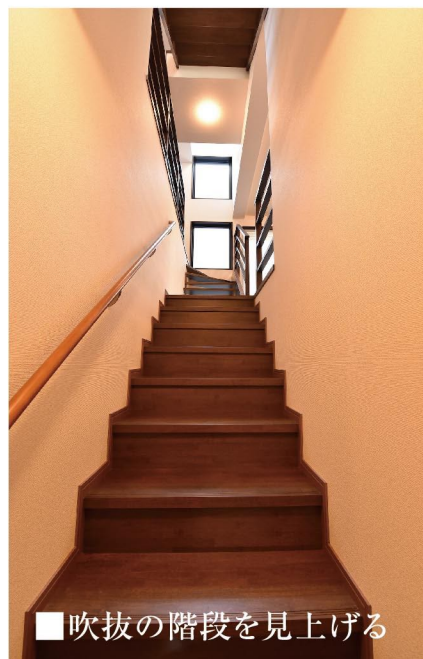
内部もごく普通に。元々の設計ではスチールフラットバーにアクリルを仕込むことになっていた階段やスキップフロアの手すりは、木製に変えて完成。



リビングから全体を見渡す



吹抜の階段を見下ろす



吹抜の階段を見上げる

ロフトのある部屋



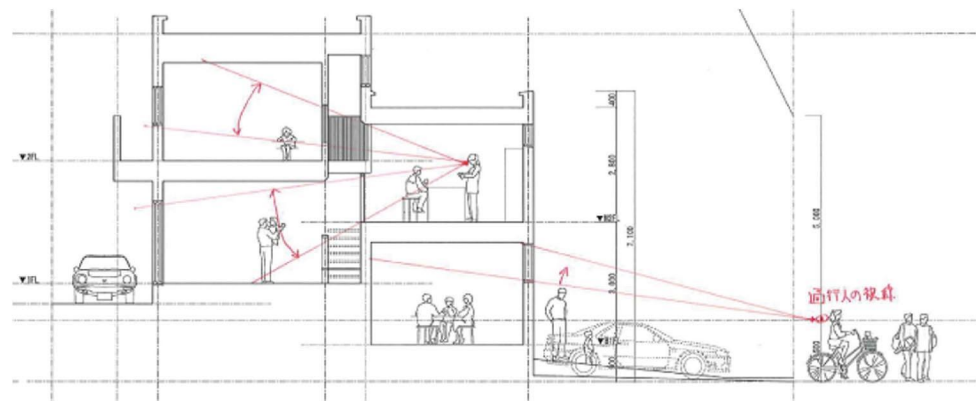
ダイニングからの振り返り

「RCの発想で見てみたい。」

施主様がRCの可能性を探る話を持ち出してこられた。高低差を建物で止めれば擁壁は最小限で済む、建物を擁壁代わりにすることで地形に沿った空間構成ができる、と瞬時に思考が流れてスキップフロアの住宅案がスケッチブックに現れる。

さらに原点の「家族の気配を感じる。」「人だけでなく光も風も縦に動く。」を意識してもっと全ての空間が繋がるように・・・

地下1階はご主人の部屋を独立させてプライベートな空間、1階はリビングと和室で中2階のダイニングキッチンとは半階ずれて繋がる。2階へ上がる階段には踊り場が小さなテラスとなるダイニングキッチンから呼べばリビングにも個室にも声が届く。外部と内部の視線もチェック。都市型住宅でこの構成は設計部 森が得意とするパターン。予算は木造よりかかってしまうがこの案が良いと言っていただけでスタートを切った。



建物内部での視線、外部からの視線を検討する

キッチンからの眺め



ゆうファミリークリニック 改装工事

名古屋市天白区植田1丁目2116

設計/アーキビルド設計工房 施工/株式会社東海・ビルド

名古屋市天白区植田で昭和39年から地域の皆様に親しまれてきた「山内外科」様。
 新医院長に交代するにあたり、クリニックも全面リニューアルする事となりました。
 クリニックの名称も「ゆうファミリークリニック」に変更し、デザイン面でも若い先生のご希望で「近未来的かつ衛生的」な雰囲気をテーマとしました。



外観について

上層階が共同住宅になっている複合施設のため、クリニック部分だけが浮かないように、かつ近代的なデザインをテーマにまとめました。

真っ白で無く、少しアイボリー系統のタイルと軒天のグレイッシュな色目により、既存との調和も取りつつ、新設したクリニックの内装へと繋がっていくデザイン構成。

白いガラスボックスのサインが昼間と夜間で違った表情を浮かべます。

内装について

改装前より広くした待合スペースは、グレー系の磨きタイルとガラスモザイクで高級感と清潔感を演出。そこに真っ白な大理石調の床とグレー系の天井を対称的に配置しました。受付カウンターとソファも空間に溶け込みながら主張しています。

待合・受付スペース



リハビリ室

リハビリ室は明るく、健康的な雰囲気。



美容処置室

他の空間とはイメージを変え、高級感を演出した風合いにまとめました。



Alter

After



トイレのサインにも一工夫加え、ユニークなデザイン。



因みに診療科目は「外科」「内科」「整形外科」「リハビリテーション科」に加え「美容皮膚科」もあります。最近では女性のみならず男性も多いとの事。皆さま、お気軽にご相談下さいませ。

相談室

落ち着いた雰囲気でお話しやすい空間。



After



住所/名古屋市天白区植田1丁目2116
 休診日/日曜日・祝日
 電話/052-801-1388

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●
12:30~16:30	完全予約診療						
16:30~19:00	●	●	●	●	●	●	●

<https://yu-familia-clinic.com>



「旅と野菜が好き」

いきなりですがこれはカフェの店名です。今回、江南市にてオープンする事となりました。

オーナーの「江南観光社」様はその名の通り旅行代理店を営まれており、我々東海・ビルドも過去の建築ツアーや建物研修旅行で大変お世話になっています。

そんな中、一昨年からの新型コロナの影響で旅行業界は大変苦しい状況が続いておりました。そこで「事業再構築補助金」を使って新分野展開の一環として飲食業の分野へと挑戦される事となり、カフェ計画がスタート。カフェのメニューは地元の野菜を中心としたものです。

そういうわけで「旅」と「野菜」が好きという名前に決定しました。



ではプランについて。

客席はフルオープンになる建具でテラス席と店内を一体化出来る計画。気候の良い時期はテラス席も店内も自然を感じる事が出来る気持ち良い空間。内装についてもラフに塗った漆喰壁や古材を生かしたカウンターによる自然素材で優しいテイストに仕上がりました。

「旅」と「野菜」が好きな方はご来店お待ちしております。



オープン準備

現在オープンに向けて着々と準備中。

内装のベースまでは完了しましたが、ここから「旅」と「野菜」をどう表現するか？

このカフェ一番の目的はお店に訪れた人々が地元の美味しい野菜や産地を厳選した果物を使った料理を楽しみながら、日本中、世界中の「旅」を語り合う事です。

そのためカフェなのに旅行のプランが立てられる、しかも一般的なパッケージツアーでは無く、こだわりを持ったオリジナルツアーが申し込める事をアピールしたい。(我々東海・ビルドも建築に特化したツアーを何度となく組んで頂きました！)

そんな仕掛けも含めて現在色々検討をしていますので、乞うご期待!!



住所/江南市赤童子町大間180-1

オープン日など詳細は決定次第、東海・ビルドHPにてお知らせ致します。お楽しみに。





設計部 研修報告



グランドアートウォール in アトリエほおずき様

“グランドアートウォール”という新しい素材の見学へ行ってきました。

軽くて柔らかなイメージのある発砲素材で、ガレージなどの高い塀を作ることができます。表面は様々な素材で仕上げられるので、見た目は普通の壁なのですが、少し叩いてみるとコンコンとRC壁やCB壁とは違う軽い音。見た目では区別が付きません!このグランドアートウォールは、デザインの豊富さ・施工工期の短縮・コストパフォーマンスの良さなどメリットも様々。

今までにない、新し素材を知ることができ、今後の提案力強化につながった研修となりました。

01 発砲素材から作られているとは思えない様な施工例!

02 施工方法の説明に興味津々なビルドスタッフ。



造園研修 in 株式会社ランドスキップ様



稲沢市にある造園業者の株式会社ランドスキップ様へ研修に行ってきました。

案内していただいたのは、「実生の庭」。偶然の積み重ねから生まれてきたものを受け入れ、それらの変化を楽しむ。ランドスキップ様のコンセプトそのものの庭です。「実生」とは、風や鳥によって運ばれてきた種が発芽し育った植物のこと。この「実生の庭」、何十年もかけて安定した土壌になり、今ではメンテナンスもほとんど必要ないとのこと。

今号で紹介している来年2月末竣工予定のSUNNY・SIDE VIの造園工事でランドスキップ様に施工して頂きます。またBI-coやブログにて紹介していきます。

安全対策 Project

step 3

今回は、地山掘削作業についての勉強会を実施しました。

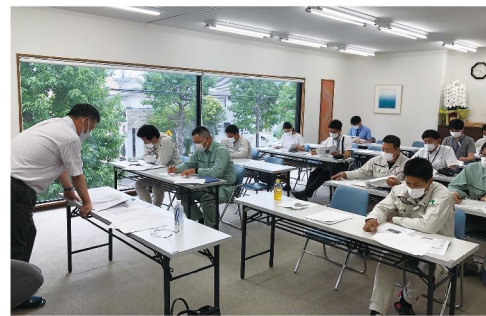


地山掘削とは...

主にバックホウを使用し地盤や岩盤を掘り取ったり削り取ったりすることです。

内容としては...

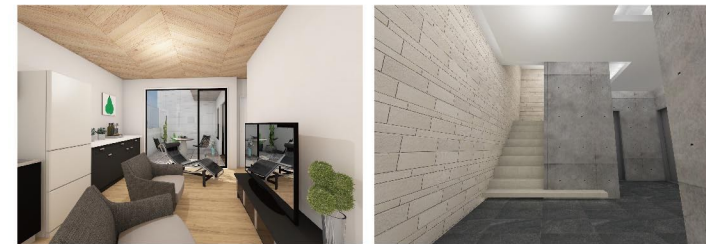
- ・労働安全衛生規則(安衛法)について
 - ・地山掘削作業時の危険について
 - ・安全対策について 等
- 約一時間程、講義をして頂きました。



安衛法とは、職場での労働者の安全と健康を確保し、快適な職場環境の形作を促進することを目的としている法律です。危険が伴うからこそ決まり事に沿って作業を行い、事故・危険のない現場を作っていくかなくてはなりません。専門業者だけでなく我々現場監督も知らない危険が伴います。安心安全、事故のない現場を目指し工事部だけでなく設計部、品質管理部、積算部も一丸となり日々勉強しています。

見学会のご案内

中庭のある暮らし。
4邸のみの特別空間。



2018年に竣工したSUNNY・SIDE VIに続き、SUNNY・SIDE VIが今春完成予定です。

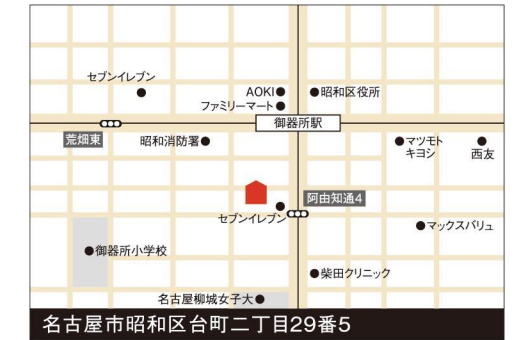
御器所駅まで徒歩2分という好立地。敷地の面積は68坪、南道路の間口8m、奥行28mの奥に長い敷地形状になります。1階に美容室、2,3階が共同住宅という構成で、共同住宅は全4邸のゆったりした1LDKタイプ。特に北側の部屋は中庭状の大きなルーパバルコニーがあり、一見の価値有です。是非見学会にてご確認ください。

名古屋市 昭和区 賃貸マンション経営 見学会開催

2022.2下旬

SUNNY・SIDE VI

- 敷地面積:224.64㎡(67.95坪)●用途地域:第2種住居地域 70%/300%
- 法規制:準防火地域、45m高度地区、緑化地域●構造:鉄筋コンクリート造
- 階数:3階建●施工床面積:459.16㎡(138.90坪)●賃貸テナント1軒、1LDK4戸(52.00㎡~52.13㎡)●家賃設定:124,000-125,000円/月



詳しくはHPにて随時告知します。

賃貸マンション 経営見学会

名古屋市 天白区

2022.3下旬

<仮称> 元植田プロジェクト

- 敷地面積:1450.10㎡(438.65坪)●用途地域:第2種住居地域 60%/200%
- 法規制:宅造、準防火地域、20m高度地区、緑化地域●構造:鉄筋コンクリート造
- 階数:3階建●施工床面積:1998.41㎡(604.51坪)●間取り:1LDK 42.11㎡~56.55㎡(5戸)2LDK 56.61㎡~74.47㎡(12戸)3LDK 72.80㎡~81.00㎡(6戸) 計23戸



当計画は建物をデザインするという枠を超え、地域の街づくりと捉えたプロジェクトとなりました。成熟した街並みに溶け込みながら主張する、人々が集いながらも適度な距離感がある、クールでいて暖かい。様々な事に挑戦することができる土地に、オーナー様と東海・ビルドとの感性の融合を目指しました。入居者様に末永く選ばれ続ける建物かどうか、目で見て触れてお確かめ下さい。

